

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		京の豆っこ米販売促進計画策定業務					
事業の概要		<p>有機質肥料「京の豆っこ」で作った「京の豆っこ米」のブランド化、高付加価値化を推進し、高価で安定した米価格を追求することにより、農家の収益を生産経費に循環できるよう契約栽培の実現と、それを視野に入れた販売戦略の構築を図るものである。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京の豆っこ米」販売促進計画策定 ・「京の豆っこ米」販売促進計画に基づく販促企画の立案 ・「京の豆っこ米」販売企画の実施に関する業務 					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	1,050	本年度事業費	1,050	交付金交付額	422
事業評価	事業の必要性	有機質肥料「京の豆っこ」で作った「京の豆っこ米」のブランド化、高付加価値化を推進し、高価で安定した米価格を追求することにより、農家の収益を生産経費に循環できるよう契約栽培の実現と、それを視野に入れた販売戦略の構築を図るものである。					
	事業の有効性	「京の豆っこ米」知名度の更なるアップを図るとともに、依然として厳しい状況にある産地間競争に打ち勝つため、実需者及び消費者から求められる更なる商品の高付加価値化を図る。					
	事業の効率性	農業を取り巻く状況は、経済の悪化、後継者不足など非常に厳しくなっているが、地域の特色を生かした高付加価値化の取り組みを行うことにより、地域の主産業である農業の持続、発展が図られる。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
<p>農業の高付加価値化により、大手企業と米産地の連携による新しい地域農業経営モデルの確立、これによる農業生産及び農業経営の安定化、観光産業への波及効果など地域の活性化が図られる。</p>							
5 行財政改革に資する成果							
<p>大手企業と連携した産地づくり、米づくりを円滑に進めるため、大手企業が取り扱う米のプロモーションを一手に引き受ける業者と契約することで、産地の販売促進の取り組みの強化が図られる。</p>							
6 その他の成果							
<p>地域の特色を生かした高付加価値化の取り組みを行うことにより、地域の主産業である農業の持続、発展が図られる。</p>							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。